

しあわせ

社会福祉法人
 棚倉町社会福祉協議会
 棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
 電話 (0247) 33-2623
 FAX (0247) 23-1525



今年のレクリエーションのトップバッターは新町組
 感じさせる太鼓や笛の迫力と、「前へ、前へ」
 の掛け声が保健センター内に響きわたり、一足
 早い秋祭り気分を味わいました。

続いて東汐璃さんによる歌謡ショー、スカッ
 トボール、駄菓子釣り、パン食い競争、ビンゴ
 大会と大変盛り上がりました。昼食は、ボラン
 ティアあすなろの皆さんが作った豚汁やお寿司
 で会食し、交流を深めました。

(10月4日開催)

秋葉櫻流笛の会の皆さんです。棚倉秋祭りを

目次

	ページ
・新年のご挨拶	2
・会員会費報告・理事、評議員紹介	3
・御寄附者紹介・愛ちゃん希望くんだより	4
・しあわせ指定居宅介護支援事業所	5
・社協のホームヘルプサービス	6
・地域包括支援センター	6～7
・ボランティアセンター	8～9
・お知らせコーナー	10

新年のごあいさつ



棚倉町社会福祉協議会
会長（町長）
湯座 一平

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、令和二年の初春をそれぞれの抱負を胸に新しい年をお迎えになられたことと存じます。

また、日頃より当社会福祉協議会の運営につきましては、温かいご支援とご協力をいただきありがとうございます。

昨年は、台風による大雨等により、日本各地で多くの災害が発生し、台風19号災害では多くの被災者が発生し、甚大な被害をもたらしました。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。本町においても、道路や水路等多岐にわたる被災状況となっており、早期復旧に向けて一日も早い対策を講じて参ります。

さて、地域福祉をめぐる情勢は非常に厳しくなっており、社会福祉法や介護保険法の改正、地域包括ケアシステムの構築など、めまぐるしく社会状況は変化しております。

また、社会や家庭のあり様が大きく変化し、地域においては人と人とのつながりの希薄化など地域の福祉課題や生活課題が多様化しています。

この様な状況の中、当社会福祉協議会では、住民主体の理念に基づき、地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するとともに、民生児童委員協議会はもとより、ボランティア団体等と連携を密にし、地域福祉活動を展開して参りますので、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、喜びと幸せに満ちた一年となりますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

社会福祉協議会の会員会費にご協力ありがとうございました

町民の皆様には、社会福祉協議会の活動に賛同いただきありがとうございました。
令和元年度会員会費の実績は下記のとおりとなりました。

総額	1,665,500円		
内訳	特別会員	17世帯	34,000円
	一般会員	3,253世帯	1,631,500円



この会員会費は、地域に根差した福祉活動を進めるための財源として有効な活用を図ってまいります。今後とも当協議会の事業運営についてご理解とご協力をお願いいたします。



役員紹介

民生児童委員協議会一斉改選に伴い、新たな理事・評議員を選任し、地域福祉の進展のためのご支援、ご協力をお願いいたしました。また、退任された皆様には、社協活動へのご理解とご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。

理 事		
任期： 令和元年12月20日から前任者の任期の満了する時まで		
	氏 名	備 考
理 事	五十嵐 正 子さん	民協 会長
評 議 員		
任期： 令和元年12月12日から前任者の任期の満了する時まで		
	氏 名	備 考
評 議 員	秋 山 喜久男さん	民協 職務代理
評 議 員	小 林 研 二さん	民協 副 会 長
評 議 員	佐 川 栄さん	民協 副 会 長
評 議 員	塩 田 京 子さん	民協 会 計
評 議 員	吉 田 一 則さん	民協 監 事
評 議 員	緑 川 宏 芳さん	民協 監 事

ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。深く感謝申し上げます。(令和元年9月12日～令和元年12月11日)

御遺志による寄附 (順不同)

菊池 孝子様	下山本	沼田 重一様	上手沢
甲賀 善弘様	中山本	金澤 昭様	富岡
金澤 一成様	中居野	青木 茂晴様	埼玉県
根本 透様	北山本	渡邊 敏明様	八槻
原 友美様	下手沢	米山美智子様	寺山
矢吹正太郎様	北町	須藤 隆雄様	富岡
生方 英雄様	岡田	浅賀 健様	花園
金澤 厚子様	逆川	緑川 裕之様	丸内
菊地 広志様	八槻	高野 憲一様	八槻
中村 守栄様	関口	安住 淳様	流
原 一男様	一色	深谷 昇司様	埜町
梶 真司様	塚原		

その他の寄附

◆日本精工福祉基金福島支部 様
チャリティゴルフ益金



愛ちゃん希望くんだより



赤い羽根共同募金運動チャリティバザーへのご協力ありがとうございました

10月27日、わくわく棚倉城食フェスタにて開催いたしました「共同募金チャリティバザー」においては、皆様から多数バザー品のご提供をいただき、またご購入をいただき大盛況のうちに終了することができました。

今回、皆様からご提供いただきましたバザー出品数は529点で、106,620円を売上げることができました。

この売上金はすべて福島県共同募金会に送金し、様々な社会福祉事業へと配分をしております。

皆様の募金活動へのご協力と社会福祉事業へご理解に対し、心よりお礼を申し上げます。



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動 ご協力ありがとうございました

10月1日から実施した「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。募金結果と配分実績については、令和2年4月1日発行予定の当会広報「しあわせ第117号」にて報告いたします。





しあわせ指定居宅介護支援事業所



～ケアマネ便り⑤⑥～

今回は丸内にお住まいの藤田クニさん（102歳：要介護1）をご紹介します。

「なるべく人の世話にならないように過ごしたい」

藤田クニさんは棚倉町長寿番付第3位、大正6年生まれの102歳です。訪問すると介護保険でレンタルしている電動ベッドでお休みになっていますが、「こんにちは」とお声かけするといつも元気に飛び起き丁寧に挨拶して下さいます。

クニさんの口癖は「100歳まではなんでもなかったのに」です。確かに、100歳までは畑仕事をバリバリとされていたクニさん。

2年間医療機関を受診せず健康に過ごしたことで町から表彰を受けたことが誇りです。100歳の時に眼の手術を受けたことをきっかけに介護申請を行いました。その時には結局サービスは利用しませんでした。101歳の時、干していた毛布を取り込もうとして転倒、右足を骨折し、手術を行いました。娘の憲子さんからの相談で退院に合わせて、歩行器、室内段差解消のためスロープ、電動ベッドと付属品のレンタルを開始しました。



その後、毎月訪問する度にメキメキと回復され、歩行器とスロープは使わなくてもしっかり歩けるようになり、現在は電動ベッドと付属品だけレンタルしています。

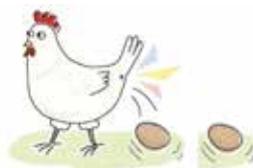
退院時には憲子さんやケアマネジャーの私が入浴の心配をして、ヘルパーさんや通所サービスの利用について提案もしましたが、クニさんの「自分でやってみる」の声で自宅での入浴にチャレンジ、みんなの心配をよそにきちんと入ることができたのです。今でも、憲子さんが見守りながら自宅での入浴を続けています。

クニさんのスーパーエピソードをもうひとつ。つい先日、娘さんが急な用事で県外に出掛けることになり、「そんなに遅くはならないと思うから」と声掛けして外出しました。すると、お孫さんの夕食を心配して、なんと近くのスーパーまで歩いて魚を購入、煮魚を作って食べさせたとのことでした。憲子さんは帰宅後息子さんから話を聞いてビックリ。「いくつになっても孫は可愛いんだわ」と笑っていました。私もビックリするとともに、お孫さん想いの素敵なお孫さんにほっこりしました。

クニさんの元気の秘訣は生タマゴ。双子のタマゴを毎日必ず2個食べるそうです。これからも生タマゴを食べて元気にお過ごし下さいね。



※8月頃のクニさん。この頃はまだ歩行器をレンタルしていました。身体状況等に応じて、サービスの量を増やしたり、減らしたりすることができます



☆利用している介護サービス☆



福祉用具レンタル

※介護支援専門員が介護保険サービス利用のお手伝いをします。
お気軽にご相談ください。 ☎33-2623（担当：佐藤・江戸・安久津）

ごぞんじですか？

社協のホームヘルプサービス



棚倉町社会福祉協議会では下記の通りホームヘルプサービスを実施しています

サービスの種類	対象者	サービスの内容
障害者総合支援法 ・基準該当居宅介護事業（身体介護、家事援助） ・地域生活支援事業（移動支援）	各種事業の受給者証の交付（支給決定）を受けた ・身体障がい児（者） ・知的障がい児（者） ・精神障がい者 ・対象となる難病等の方々	1. 身体介護（入浴、排泄介助等） 2. 家事援助（掃除、洗濯、買物等） 3. 移動支援（社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加の為の外出）
軽度生活援助事業	介護保険の認定を受けていない ・65歳以上で一人暮らしの方 ・高齢者世帯の方	1. 宅配の手配・食材の買物など 食事・食材の確保 2. 寝具類等の大物の洗濯・日干し クリーニングの洗濯物搬出入 3. 家屋内の整理、整頓

サービス内容の詳細やサービス利用料金など、お気軽にお問い合わせください。

☎ 33-2623（担当：西牧）

こんにちは！地域包括支援センターです

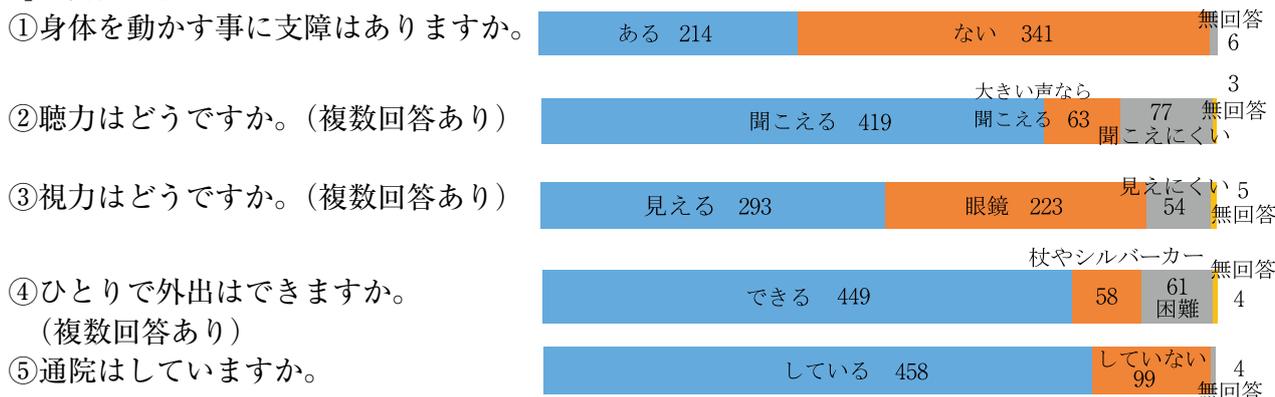
～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～ ☎ 33-7811

《高齢者支援アンケート集計結果》

町内に住む65歳以上の1人暮らし、75歳以上の高齢者世帯を対象に身体状況や生活環境などを把握するためアンケートを実施しました。

- ・実施期間 令和元年6月28日～8月21日 ・対象者数662人
- ・調査方法 民生委員による訪問 ・回答率84.7%
- ・回答数561人（棚倉：373人 社川：58人 高野：24人 近津・山岡：106人）

【1】身体状況について



【2】日常生活について（普段自分で行っている家事について伺いました。複数回答あり）

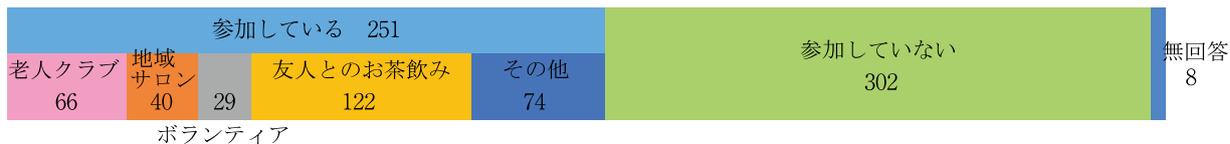
	調理	買い物	掃除	洗濯	ゴミ出し
している	434	437	446	449	420
していない	116	115	106	104	128
その他	2	1	3	0	5
無回答	9	8	6	9	8

【3】活動状況について

①出掛けたり、人に会うことがおっくうになることがありますか。



②地域の活動に参加していますか。（複数回答あり）



【4】支援環境について

①緊急連絡カードはありますか。

・ある 142人 / ・ない 403人（登録したい39人） / ・無回答 16人

②緊急通報装置を設置していますか。

・している 112人 / ・していない 424人（方法が不明30人／不必要101人）
・無回答 25人

③介護保険のサービスを利用していますか。

・している 98人 / ・していない 446人 / ・無回答 17人

④見守りや訪問の支援を希望しますか。

・希望する 136人 / ・希望しない 398人 / ・無回答 27人

【5】困りごとと要望

①災害時や急病などの緊急時に心配なことは何ですか。

- ・身体が不自由なので避難できるかどうか心配。
- ・入院費などの費用面が心配。
- ・家族が遠方にいるため、何かあった時に不安。
- ・妻の急病時にどうしたらいいか心配。
- ・家の前の道路が狭く救急車・消防車が入れない。
- ・床上浸水の経験から水害に対して不安がある。
- ・急病の時にかかりつけ病院が遠く、町に総合病院がなく不便。
- ・近所同士の声掛けがなくなっているため、何かあった時に不安。
- ・災害の時に車椅子使用者の避難場所が確保されているかどうか気になる。

②今後どんなサービスがあればよいと思いますか。（複数回答あり）



～アンケートの結果から～

- ・4割程度の方は身体を動かすことに何らかの支障があり、災害時に避難できるか不安があるという回答が多くありました。
- ・緊急連絡カードや緊急通報装置を「設置したいが方法が不明」との回答も多いことから、周知方法を見直し、広く普及を図っていく必要があると感じました。
- ・病院への送迎サービスを望む声が多く、総合病院や眼科が町内にない、電車やバスの本数が少ない、駅の構造上の問題（階段の昇降が負担）などが理由であると考えられます。交通や医療など地域全体の課題もありますが、いただいたご意見を今後の活動に生かしていきます。回答していただいた皆様ならびに民生委員さん、ご協力ありがとうございました。

【お問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧（和）、渡邊、円谷、小林）

ボランティアセンター



まごころをお届けしました。！！

家で活用されていないタオルの有効利用と身近なボランティア活動のきっかけ作りを目的に始めた手作り雑巾ボランティア。今年は11月までに集まった雑巾735枚を町内の保育園や幼稚園など24施設に寄贈することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

今後も未使用タオルの募集をしますので、ご協力お願いいたします。



周



グループホーム上志宝



なごみ



今年も **4町村合同のボランティアステップアップ研修** を開催しました。午前中はボランティア活動者同士のボランティアに対する日頃の悩みや今後のすすめ方など意見交換や交流を行いました。午後は出来る限り長く活動を続けてもらえるように元気回復出来る講座と思い、スノードーム作りをしました。♪スノードームの中には好みの写真を入れたりして、世界に一つだけのスノードームを作り、皆さん満足して持ち帰りました。



スノードーム



絵手紙の会福寿草



～心を込めて描きました。～

恒例になった寿恵園への絵手紙を送る活動は、今年も会員24名で描いた絵手紙を贈呈することができました。季節の花や干支のねずみ、果物等温もり感じる作品になりました。「利用者や訪問者の方たちに喜んでもらえれば・・・」と思います。



棚倉町赤十字奉仕団



令和元年度東白川方部赤十字奉仕団連絡協議会4町村の赤十字奉仕団が集まり「研修会」が行われました。講師に菊池章人氏をお迎えし、「暮らしを豊かに」と題して介護予防運動を行い、音楽に合わせて手足を動かす簡単な運動をして心地よい汗を流しました。

* 12月6日（金）寿恵園の奉仕作業を行い、午後から一人暮らしの高齢者への年賀状の宛名書きを行いました。令和2年も「良い年を迎えられますように」と心を込めて書きました。



折り紙サークルつるの会

毎月第1、第3水曜日福祉センターの会議室で季節の花や、季節の物等を折って楽しんでいます。また地域のサロンなどにも講師として出向いて教えています。出来た作品は、福祉センターの展示コーナーに飾ってありますのでお立ち寄りの際はご覧になってください。折り紙を楽しみたい方は一緒にやりましょう！！

会員一同お待ちしております。～♪



10月から12月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

☆いきいきくらぶ：食生活改善推進員会

☆寿恵園訪問：ボランティアあすなろ、棚倉町赤十字奉仕団

☆傾聴ボランティア：ほほえみ会

☆手作り雑巾ボランティア：鈴木春枝さん、永山和子さん、
松本みつ江さん、草野和子さん、
河治みち子さん、木之内カヨさん

☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ

☆音声コードの会・たなぐら

☆デイケアサティ：たなぐら語りの会

ご協力ありがとうございました。



お世話になりました。



今年もよろしくお願ひします。

《心配ごと相談》

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日 午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）
1月14日 2月10日 3月9日

【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日 午前10時30分～午後3時
1月16日 2月20日 3月19日

※あらかじめ電話予約 **【33-2623】** をして、お越しください。

※電話による受付予約は、**前日9時～17時まで**
当日9時～12時までとします。

※来所による受付は、**当日午前9時～午後3時まで**とします。

※相談については秘密を守ります。

※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

令和元年福島県台風19号災害義援金を募集しています

この度の台風19号により被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

令和元年10月に発生した台風19号により、福島県では多数の人的被害及び家屋の全壊等の住家被害が発生し、県内12市、26町、12村に災害救助法が適用されました。日本赤十字社福島県支部、福島県共同募金会では、この災害により被災された方々を支援することを目的に義援金の募集を行います。

◎受付期間 令和2年3月31日（火）まで

◎受付窓口 日本赤十字社福島県支部棚倉町分区・棚倉町共同募金委員会（棚倉町社会福祉協議会内）☎33-2623にお問合せ下さい。

◎義援金の配分 福島県、日本赤十字社福島県支部、福島県共同募金会等で構成される義援金配分委員会において取りまとめを行い、義援金配分委員会で決定された配分基準に基づき、被災地の市町村を通じて対象者に配分されます。

◎義援金の税制上の取扱い この義援金は、税制優遇措置の対象となります。



日常生活自立支援事業について（あんしんサポート）

この事業は、高齢者や障がいなどにより判断能力が不十分な方が地域で自立した生活が送れるように援助し、権利擁護に資することを目的とするものです。

◆生活の中でこんな困難ありませんか？

○福祉サービスを利用したいが、複雑な手続きはとても困難（福祉サービスなどの利用援助）

○自分で銀行などに行って、生活費を引き出すのがとても困難（金銭管理サービス）

○通帳や印鑑など、どこに置いたか思い出すのが困難（預かりサービス）

◆利用手続きは社会福祉協議会にご連絡下さい。（☎33-2623）

ご本人以外でも、ご家族など身近な方、行政の窓口、民生委員などを通じてのお問合せにも対応します。



車椅子を貸し出します

身体に障がいがあり、歩行困難な方のために車椅子をお貸しします。

車椅子の疑似体験（講習会等）に利用したい方にも貸し出します。

その他、ワンタッチテント（5張）、日赤大鍋（3セット）の貸出しも行なっております。詳しくはお問い合わせください。

